



～みんなが大切にされている学校～

校長 丸山 丁士

「**いるまの**」**「仲よくする子 考える子 やりぬく子」**の育成

合い言葉は「命を大切に」

「みんなが大切にされる学校」づくりを今年度の基本理念に掲げ、入間野小の全教職員がワンチームとなって、お子様たちの「生きる力」を育むことに一意専心すること早104日(授業日数は73日)。保護者の皆様のご理解とご協力を賜り、おかげさまでつつがなく一学期を終えることができますことに、教職員一同心より感謝申し上げます。

さて、明日から始まる待ちに待った夏休み。「みんなが大切に…」の中でも、特に「命を大切に」を合い言葉に毎日を過ごしていただきたいと思います。「命を大切に」するために守って欲しいことについて、本日生徒指導主任から全校児童にお話をさせていただきました。各ご家庭におかれましても、プリント『夏休みのくらし(保護者用)』『夏休みの生活について(児童用)』をご家族の皆様でご確認下さいますようお願いいたします。



〈9月の行事について〉

7月17日(土)の報道によりますと、埼玉県では本日から「まん延防止等重点措置」の対象地域が計20市町村に拡大されることになりました。狭山市は対象外ですが、東京から乗り入れている路線の駅が4駅あります。本県での東京五輪が無観客開催になったとはいえ、「東京由来」の感染が増加しており、さらに夏休みに入るということもあり、本市においてもさらなる人流増加が懸念されます。そこで、本校としてはパラリンピック閉会式日2週間後の9月19日までには慎重を期し、9月の行事について以下のようにさせていただきますと存じます。

- 夏休み作品展・ふれあい除草…児童のみで行い、保護者の参観、参加は中止。
- 運動会全体練習…集合時の距離を十分にとって行う(最低1m)。昇降口の密回避と、手洗い・うがい、熱中症対策等の徹底。
- 運動会本番…昨年度同様、半日に規模縮小。ただし、保護者等の参観については、次の通りとします。

①最終学年である6年生の保護者については、2名まで可。(短距離走ゴール付近は1名に限定)

②乳幼児についてはカウントしない。

(PTA本部役員のご家庭には、運営の効率化を図るため2名をお願いしております)

※上記条件が複数当てはまる場合でも、上限

は2名とします。(乳幼児は除く)

※運動会の詳細については、2学期に改めてお知らせします。

不都合や制約が不本意ながらも生じますが、運動会を成功裏に収め、10月に実施予定の「修学旅行」や「遠足」、「市内体育大会」をぜひとも実現させたいと存じます。ご理解とご協力の程、何卒よろしくお願いいたします。

リフレクション 一学期の振り返りを大切に

前号では先月の行事を振り返りましたが、7月中に一学期の「振り返り」をしっかり行って、夏休みの一日一日を「命を大切に」「時間を大切に」過ごし、自分にしかない「可能性とチャンス」を最大化しましょう。

「効果的な行動のあとには静かな振り返りを行おう。その静かな振り返りからより効果的な行動がうまれる」と言ったのは現代経営学の父・ドラッカーですが、振り返り(リフレクション)は「人生100年時代の社会人基礎力」としても重視されています。

失敗や誤りに焦点を当て、マイナスをゼロにするイメージの「反省」ではなく、良い面も悪い面も見つめなおし、新たな気づきを得ることによって未来をよりよくすることが目的の「リフレクション」をぜひ行いましょう。



紙面の都合上、「入間野小の魅力」シリーズは割愛します。(終業式ではお話しさせていただきました)

